



宇部市環境教育事業実施計画表(2025年度実績)

基本目標	分類	事業名	事業概要	2025年度実績	担当課
環境教育の機会と場を拡充します	出張型講座	3R講座	ごみの現状について学習できる出前講座やごみの分別説明を含む3R施策などの講習会を開催する。	・3R講座(ごみ分別を含む)を42回開催(参加者:1155名) ・段ボールコンポスト講習会を11回開催(参加者:170名)	廃棄物対策課
		ごみ問題に関する環境学習(小学校)	ごみ収集、分別、ごみ問題について、ごみ収集車や分別ゲーム・リサイクロなどを用いた体験学習を行う。	・出前授業を小学校22校で計54回実施(延べ参加者:3,462名)	廃棄物対策課
	普及啓発	段ボールコンポスト普及・促進事業	段ボールコンポストの実物展示、取組方法説明、相談受付を行う。	・講習会(2回)参加者:27名(※3R講座の段ボールコンポスト講習会11回170名の内数) ・地域のふれあいまつりで実物展示、取組方法説明(3回) 西宇部ふれあいまつり10/19(日)、厚南ふれあいまつり11/9(日)、琴芝ふれあいまつり11/9(日)	廃棄物対策課
		食品ロス削減	食品ロス削減を啓発するためのパネルの展示・イベントを行う。	・食品ロス削減啓発パネル展 開催日:R7/10/6~12 会場:フジグラン宇部 ・食品ロス削減啓発イベント 開催日:R7/10/12 総参加者:200名 会場:フジグラン宇部	廃棄物対策課
		環境にやさしい! 土に戻る粘土によるワークショップ	作品完成後、自宅に持ち帰ってもらい、畑や花壇などに置いた粘土が自然に戻る過程を観察してもらうことにより、環境に対する意識向上を醸成する。	○宇部ホビーフェス2025にてブース出展 開催日:R7/11/30 9:30~15:30 参加者:60名(幼児から小学生以下) 会場:ときわ公園 湖水ホール前	廃棄物対策課
		森林保全活動事業	森林の役割や森づくりの大切さ、それを支える林業の必要性を理解してもらうため、地域の森林・林業関係者を指導者として里山教室を開催する。	5月6日に宇部市八十八夜お茶まつり会場であるアクトビレッジおの・木工室で開催。 参加人数:6人	農林整備課
		みずいく	小学校の授業や保護者会で水道事業の講座を開催するほか、イベントで水道水の試飲ブースを設置し、水道水のおいしさをPRする。	・講座の実施:東岐波・西岐波・恩田・上宇部・岬・見初・琴芝・新川・鶴ノ島・小野・常盤・西宇部・川上・黒石・吉部万倉・船木の各小学校 ・参加者:939名	水道局
	拠点活用	まちなか環境学習館での環境学習支援	環境に関する情報を発信し、環境団体の活動を支援する。また、環境に関する相談に対応する体制を整備し、環境学習の拠点施設として学習支援を図る。	・宇部市環境ポータルサイト「うべっくる」の管理 ・ブログ:投稿件数78件 ・Facebook:投稿件数95件 ・x:投稿件数98件 ・銀天エコプラザ通信(毎月発行)	環境政策課
		ごみ処理施設の見学受入れ	市民団体スタッフや職員による案内、DVDを使った講義により、焼却場、リサイクルプラザの仕組みをわかりやすく解説する。	・見学者:小学4年生、自治会等から31団体 ・人数:1,427人	環境保全センター施設課
		アクトビレッジおのでの自然体験型環境学習	「アクトビレッジおの」の施設と地域の自然を活かしたネイチャーゲームやフィッシング、茶摘み・クラフト・カヌー体験等を通して環境学習を実施する。	・市内の小学生等に対し、「アクトビレッジおの」で環境学習を実施 ・体験児童数:351名	北部地域振興課
	モンスタでの企画展示 動物園での体験学習	動物、生命、自然等多様なテーマの企画を入れ替えながら、学びのサイクルを循環させる。	【モンスタでの企画展示】 ・飼育の日パネル展示【4月1日~5月11日】 ・第7回ときわ動物園写真コンテスト展【11月15日~11月30日】 ・干支展~午~【12月13日~2月1日】ほか 【ワークショップ】 ・アルパカの毛でのコースター作り、動物足型のエコバッグ作りなどのワークショップを実施 【観察会】 ・野鳥観察会【5月11日、12月13日】 ・ホテル観察会【5月31日】 ・昆虫観察会【7月27日】 ・水生生物観察会【10月14日】雨天中止 【学校・団体等学習プログラム(ガイドは除く)】 ・46団体約2400名に実施 ・キャリア教育等出前授業(園長、飼育員) 【ガイド】 ・園長とさんぽ 毎月第2、4日曜日 ・おはよう!動物ガイド 毎月第1、3日曜日 ・飼育員ガイド 毎日	ときわ公園企画課、 常盤動物園協会	

宇部市環境教育事業実施計画表(2025年度実績)

基本目標	分類	事業名	事業概要	2025年度実績	担当課
環境教育の機会と場を拡充します	拠点活用	下水道施設見学の受入れ	下水道施設の説明や見学により、施設の役割と汚水をきれいにするまでの行程を学んでもらう。	東部浄化センター内の施設改修工事に伴い、施設見学の受け入れを令和13年度末まで中止 西部浄化センター 3団体、14名受け入れ 今後も継続して見学を受け入れ、下水道事業への理解を深めてもらう	下水道施設課
		浄水場他関連施設見学の受入れ	浄水場他施設の見学を通して、水道水ができるまでの行程を理解してもらう。	・市内小学校4年生社会見学の受け入れを実施 1,366人 ・個人、学校、市民団体や海外研修生等の受け入れを随時実施 94人 合計 1,460人	水道局
		本庁舎棟および市民交流棟見学の受入れ	新庁舎の見学者に、新庁舎における環境負荷低減への取り組み(導入した技術・設備など)について、パンフレットや啓発用モニターを活用して紹介することで、省エネ・省CO2化の普及啓発に取り組む。	○12件、計276人に見学の受入れや出前講座及び啓発活動を実施 (その他) ジテタイワークスセミナー 日時:7月11日(金) 13:30～15:30頃(オンライン開催) 講演タイトル:宇部市新庁舎の取組～世界的に評価された「宇部方式」の理念のもと、次の100年の未来を創る庁舎～	財産管理課 新庁舎建設課
協働の推進体制を構築します	普及啓発	環境月間・環境美化活動	環境月間である6月に、啓発パネルの展示や市内の清掃活動を実施する。	・アクトビレッジおので啓発パネルを展示(6/10～6/30) ・市職員による庁舎周辺の清掃活動(6/25 雨天により中止)	環境政策課
		ポイ捨て防止等の街頭啓発活動	ポイ捨ての禁止、ペットの糞の処理についての啓発活動を地域との協働により実施。	・環境衛生連合会各支部と合同でふん放置禁止啓発を11回、ポイ捨て禁止啓発を23回実施	環境政策課
		国民運動「デコ活」の推進	地球温暖化対策のための国民運動「デコ活」を推進し、一人でも多くの人に活動の輪を広げられるよう普及啓発に取り組む。	・省エネ相談窓口及び街頭キャンペーン実施 6月8日 フジグラン宇部 10月13日 スポーツコミッションフェスタ 11月2日 宇部まつり ・「デコ活」フェスタ in Library を宇部市立図書館12月14日	環境政策課
	協働取組	ESDうへ推進協議会	市民が環境問題を理解し、持続可能な社会づくりのために行動できるよう導く体制を整えることを目的とする。学校教育への支援や環境学習指導者の育成において連携を図る。	・持続可能な社会づくりのためにESD研修会を開催 (開催日:3月8日)	環境政策課
		宇部コンビナート省エネ・温室効果ガス削減研究協議会	産学官の連携による宇部市の臨海企業群の地球温暖化対策の推進を協議する。	○講演会 7月17日 参加者22人 ・演題「カーボンニュートラルに向けたJ-クレジットの活用」 ○研修会 11月13日(オンライン開催) 参加者50人 ・演題1:「AIを活用した省カ化・省人化」 ・演題2:「カーボンニュートラルに向けた政策の動向について」 ・演題3:「現場の意識改革と見える化によるエネルギーの日常管理活動」 ・演題4:「技術開発で生み出す省エネ 90%削減する新エア洗浄技術の確立」	環境政策課
		生物多様性市民会議	生物多様性に関する情報発信を行うとともに、多様な立場の方々にも保全活動への参画を促す場づくりとして市民会議を開催する。	○植物学習会～知れば知るほど面白くなる身近な植物の見方・考え方 ・開催日:9月21日 ・場所:男女共同参画センター・フォーユー 軽運動室 ・講師:山口大学教育学部 教授 柴田 勝氏 ・参加者:24人	環境政策課
		生物多様性事業者研修会	自然共生サイトに登録された里山ピオトーブ二俣瀬を企業のCSR活動の場所として提供する。	春及び秋の2回、ピオトーブ場内の維持活動実施し、延べ23社74人が参加した。	環境政策課
		学生服・体操服等じゅんかんプロジェクト	連携協定締結事業者と協働で、循環型社会の構築を目指し、卒業・卒園を機に廃棄されていた学生服や体操服等を回収、リサイクルするプロジェクトを行う。	・市内で広く実施予定(回収協力店4店舗、回収拠点施設33か所に回収BOXを設置(令和7年3月末～5月上旬))であったが、連携協定締結事業者側事情により大幅に範囲を縮小して実施。 → 実施場所:県立宇部高等学校 回収期間:R7/3/3～5/11 回収実績:234枚、約80kg	廃棄物対策課
		子育て支援リユース事業	子供服、絵本を回収し、リユースフェアで希望者に譲渡する。	・子ども服、絵本のリユースフェアの開催(9回) ・譲渡数:子ども服 16555枚、絵本:2619冊 ・延べ826組来場	廃棄物対策課
		子育てグッズ・子ども用スポーツグッズリユース事業	子育てグッズを回収し、おもちゃ等の子育てグッズや小・中学生向けのスポーツグッズをリユース広場等で希望者に譲渡する。また、学生服・学用品・ベビーベッドは、事前予約制で希望者に随時譲渡する。	・子育てグッズリユース広場の開催(5回) ・子ども用スポーツグッズリユース広場の開催(1回、開催日:10月13日) ・学生服、学用品、ベッド譲渡(常設) ・譲渡数:子育てグッズ:1847個、学生服・学用品:937個、スポーツグッズ425個 ・延べ1100組来場	廃棄物対策課